

## 川田地区の地域づくりについて

人口の急減をはじめ社会情勢は大きく変化し、地域の暮らしをめぐる問題も多様化・複雑化し、「地域課題」を地域住民で話し合い解決の道を探るため、令和3年度から地域づくりが始まりました。

### 川田地区の地域づくりのこれまで

#### 令和3年度

沼田市主催の「地域づくり講演会」開催をきっかけに、モデル地区として「ミニ座談会」をはじめ、「明日の川田を考えるシンポジウム（大座談会）」を開催し、川田地区での現状や課題等について意見交換等を行いました。



【ミニ座談会の様子】



【明日の川田を考えるシンポジウム(大座談会)の様子】

#### 令和4年度

「<sup>あす</sup>明日の川田を考えるシンポジウム」の開催をはじめ、令和3年度から開催していた座談会の流れを継承し、地域住民の有志により「明日の川田を考える集い」を開催し、地域課題への取り組み方法等について話し合いを行いました。

#### 令和5年度

令和5年度は「ふれあいカワダ会」を核とし、ふれあい（地域合同）競技や川田地区民展の開催、登録ボランティアの活動等により、地域づくりへの取り組みを行いました。

##### ○ふれあい（地域合同）競技

川田小学校の運動会において、地域におけるふれあいの機会として、地域住民と児童による玉入れを行いました。

##### ○川田地区民展

川田保育園、川田小学校、沼田西中学校、コミュニティセンターで行われている様々な講座参加者をはじめ、地域において制作された作品を一堂に展示し、技術の向

上と住民相互の親睦等を図りました。

#### ○登録ボランティア活動

##### ① 卓球教室

地域づくりの一環として卓球教室を毎週開催。小学生低学年から 80 歳以上の方の参加も見られ、地域間交流・世代間交流も図られました。

##### ② 読み聞かせ

地域で活動するボランティアが本を通じて、子どもとの交流を図り、豊かな人間性を育む機会を提供しました。

##### ③ 明日の川田<sup>あす</sup>を考える集い

地域住民の有志が地域課題への取り組み方法等について話し合いを行いました。

### 地域づくり計画・地域づくりビジョン

地域住民の声を「キーワード」としたカワダビジョンと「具体的活動目標」を掲げ、住民による持続可能な地域活動と時代に即した地域コミュニティの構築を目指し、地域づくりを推進します。

#### キーワード

～「大座談会」で見られたカワダらしい言葉～

- ◎背伸びをせず、身の丈にあった活動
- ◎今の時代に即した考え・活動
- ◎「ちょうどよい」考え・距離

#### 具体的活動目標

**“カワダビジョン（地域づくりビジョン）”の制定にあわせて、3つの具体的目標を定め、地域課題へ取り組みや地域づくりを推進して行きます。**

- ① ふれあいカワダ会を中心とし「身の丈にあった活動」の推進。
- ② カワダの「活力」・「未来」は子供達、地域をあげて応援しよう。
- ③ 良いところ再発見！誇れるまちカワダ。

#### 地域課題

**地域づくりの専門家の櫻井教授を迎え、延べ約 100 人の地域住民が集まり、地域について語った結果から明確になった川田地区の特徴的な 3つの課題。**

- ① 話し合い・コミュニケーション  
意見が言える地域、話し合う機会・場、楽しくおしゃべり
- ② 川田の宝・魅力・資源  
自然、美味しい食材、歴史、カワダを知ろう
- ③ 交流・つながり  
世代間交流、取組みを知る・共有する、誰でも集まれる場、他地域との交流